

JR 和歌山駅への提言

張 志欣

(教育学部 日本語・日本文化研修留学生) (中国)

和歌山市は静かできれいな町だ。この一年で、この町がくれたいろいろな便利を体験した。一方、外国人として、和歌山を自分の国に比較し、風土の差異を感じた。一年の留学生活を通じて、世話してくれたこの町との絆が深くなってきた。和歌山の繁栄を心から祈っている。だから、このたびは、和歌山の将来の発展に、自分なりのアドバイスや意見を提出したいと思っている。

町を外界と結びつけるのは交通である。駅は町の窓口といっても過言ではない。私は JR 和歌山駅を何回も利用したことがあり、駅の便利や不便を自ら感じた。



JR 和歌山駅への印象と言えば、まずは静かである。中国の駅は人が多く、周りに飲食店、ホテル、物産店がたくさんあり、非常ににぎやかである。中国の駅に比べ、JR 和歌山駅を利用する人が少ないようである。駅前には飲食店やデパートもあるが、お客さんが少ないみたいで、にぎやかに商売をしている雰囲気がない。しかも、商店街のほとんどの店がシャッターしており、地下通路にもお店が全然なく、人通りが少ない。要するに、JR 和歌山駅

はごく静で、駅前の人流れに慣れた私にとって、寂しい感じがした。

次はきれい。人の流れが多いせい、もしくは管理に漏れがあるせい、中国の駅前は常にゴミが多い。しかし、日本の駅は非常にきれいで、ゴミはあまり見られない。

実際に日本に来てから、日本人の思いやりはしみじみ感じている。そういう思いやりは JR 和歌山駅でも至る所にある。例えば、地下広場に本棚が設置されている。友達や電車を待っている間に、時間をつぶすには読書はいい選択だ。また、ATM がたくさん設置されている所も非常に便利だと思う。それだけでなく、JR 和歌山駅には、リムジンバスと夜行バスの乗り場もあり、旅行へ行くには便利だ。

しかしかにも思いやりがあっても、完全無欠は不可能だ。JR 和歌山駅も不便なところがある。例えば、駅の中にトイレがない。改札口に入ると、トイレに行きたくても、我慢するしかない。次は駐輪場が探しにくいことだ。駐輪場の案内はないので、私は初めて JR 和歌山駅の付近の駐輪場を利用したかったときに、駐輪場が見つかるまでに大変時間がかかった。

実際に JR 和歌山駅を利用したら、「ここはいいなあ」「ここは改善すべきなあ」「これあればいいなあ」など、いろいろ考えてみた。次は JR 和歌山駅への意見を述べたいと思う。

JR 和歌山駅への最も印象が深いところは寂しさだ。商店街の多くの店はシャッターしているし、人通りも少ない。この状況を変えるために、大きなデパートが必要だと思う。も

しそのデパートにファッション、電気、美食、カラオケ、映画館などのものが揃えば、市民はわざわざ大阪へ買い物に行く必要もなく、JR 和歌山駅もにぎやかになるだろう。また、地下広場があるが、案内はなく、私はこの前に地下広場の存在は全然知らなかった。それに、地下広場は広いが、中に何のお店がなく、空間がもったいないと思う。だから、地下広場にもファッションのお店やレストランを設置すれば、商業でにぎやかになるだろう。

また、もし駐輪場の案内、Wi-Fi、ゴミ箱、駅の中にトイレ、地下広場にベンチがあれば、非常に便利になると思っている。

最後に、駅からの公共交通について提言したいと思う。まずはバスの案内が改善すべき



なこと。今のバスの案内は字が小さく、それに日本語だけついている。目の悪い人や日本語のわからない観光客にとって不便だ。もし字を大きくして、英語、中国語、韓国語の案内も作ったらありがたいと思う。そしてICカードの買い方がわかりにくいので、案内を作る必要があると思う。今のバスは少なく、料金も高い。せめて休日に安いバスが利用できれば、和歌山大学へのバスが増えれば、休日に遊びに行きたい人にとって助かると思う。